

R4 1130

様式第 28 号（第 2 条関係）（用紙 日本産業規格 A 4 縦型）

医療法人事業報告書等届

令和 4 年 10 月 27 日

静岡県知事 川勝 平太 様

医療法人の名称 医療法人 社団 一芦会
主たる事務所の所在地 静岡県富士市中央町2丁目13番20号
代表者の氏名 理事長 芦川 英信

第 16 期の決算を終了したので、医療法第 52 条第 1 項の規定により届け出ます。

提出書類

- (1) 事業報告書
- (2) 財産目録
- (3) 貸借対照表
- (4) 損益計算書
- (5) 監事の監査報告書

(注)

- 1 医療法施行規則第 32 条の 6 第 1 号に掲げる者と同条第 2 号に掲げる取引がある場合は、関係事業者との取引の状況に関する報告書を添付すること。
- 2 社会医療法人の場合は、医療法第 42 条の 2 第 1 項第 1 号から第 6 号までの要件に該当する旨を説明する書類を添付すること。
- 3 医療法施行規則第 33 条の 2 第 1 号及び第 2 号に規定する法人の場合は、次の書類を添付すること。
 - (1) 純資産変動計算書
 - (2) 附属明細表
 - (3) 公認会計士又は監査法人の監査報告書
- 4 医療法施行規則第 33 条の 2 第 3 号に規定する法人の場合は、次の書類を添付すること。
 - (1) 純資産変動計算書
 - (2) キャッシュ・フロー計算書
 - (3) 附属明細表
 - (4) 公認会計士又は監査法人の監査報告書
- 5 社会医療法人債発行法人であって社会医療法人でない医療法人は、その他必要な書類を添付すること。
- 6 貸借対照表及び損益計算書は、病院、診療所又は介護老人保健施設別のものを提出する必要はなく、法人全体のものを提出すれば足りること。



様式 1

事業報告書
(自 令和3年9月1日 至 令和4年8月31日)

1. 医療法人の概要

- (1) 名 称 医療法人 社団 一芦会
- ① ☐ 財団 ☒ 社団 (☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり)
- ② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人
- ☒ その他
- ③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

- (2) 事務所の所在地 静岡県富士市中央町2丁目13番20号

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

- (3) 設立認可年月日 平成18年12月11日

- (4) 設立登記年月日 平成18年12月14日

- (5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	芦川 英信	芦川病院管理者
理 事	芦川 昌子	
同	芦川 有子	
監 事	加藤 功	

注) 1. 「社会医療法人、特定医療法人及び医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人」以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。

2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の管理者であることを記載すること。(医療法第47条第1項参照)

3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。(医療法第49条の4参照)

2 事業の概要

- (1) 本来業務（開設する病院、診療所又は介護老人保健施設（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
病院	芦川病院	静岡県富士市中央町 2丁目13番20号	一般病床 39床 療養病床 60床

- 注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。
 2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を【 】書で記載すること。
 3. 介護老人保健施設の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

- (2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考
な し		

- 注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

- (3) 収益業務（社会医療法人又は医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人が行うことができる業務）

種 類	実 施 場 所	備 考
な し		

- (4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和4年 8月 1日 次期(第17期)の事業計画及び収支予算の承認

令和4年10月24日 令和4年度(第16期)決算の決定

- 注) 以下については、病院又は介護老人保健施設を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。

- (5) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設

な し

- (6) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

な し

注) 全ての指定内容について記載しても差し支えない。

- (7) そ の 他

な し

注) 当該会計年度内に行われた工事、医療機器の購入又はリース契約、診療科の新設又は廃止等を記載する。(任意)

様式 2

法人名 医療法人 社団 一芦会

※医療法人整理番号

所在地 静岡県富士市中央町2丁目13番20号

財 産 目 録

(令和4年8月31日現在)

1. 資 産 額	141,668 千円
2. 負 債 額	187,682 千円
3. 純 資 産 額	△ 46,014 千円

(内 訳)

(単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	103,314
B 固 定 資 産	38,354
C 資 産 合 計 (A+B)	141,668
D 負 債 合 計	187,682
E 純 資 産 (C-D)	△ 46,014

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))
 建 物 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

様式3-1

法人名 医療法人 社団 一芦会

※医療法人整理番号

所在地 静岡県富士市中央町2丁目13番20号

貸 借 対 照 表

(令和4年8月31日現在)

(単位:千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	【 103,314 】	I 流 動 負 債	【 187,682 】
現金及び預金	44,405	買掛金	2,829
事業未収金	57,332	未払金	9,389
たな卸資産	1,401	短期借入金	172,561
その他の流動資産	517	未払法人税等	182
貸倒引当金	△ 344	未払消費税等	971
		預り金	1,747
II 固 定 資 産	【 38,354 】		
1 有 形 固 定 資 産	(15,241)		
建物	822		
医療用器械備品	9,155		
その他の器械備品	5,162		
車両及び船舶	0	II 固 定 負 債	【 0 】
その他の有形固定資産	101		
2 無 形 固 定 資 産	(549)		
ソフトウェア	514	負債合計	187,682
その他の無形固定資産	35	純資産の部	
3 その他の資産	(22,564)	科 目	金 額
出資金	50	I 資 本 金	95,000
長期前払費用	22,477	II 資 本 剰 余 金	0
預託金	37	III 利 益 剰 余 金	(△ 141,014)
		繰越利益剰余金	△ 141,014
		純資産合計	△ 46,014
資産合計	141,668	負債・純資産合計	141,668

(注) 1. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該資産、負債及び純資産を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

2. 社会医療法人、特別医療法人及び特定医療法人については、純資産の部の基金の科目を削除すること。

3. 経過措置医療法人は、純資産の部の基金の科目の代わりに出資金とするとともに、代替基金の科目を削除すること。

法人名 医療法人 社団 一芦会

※医療法人整理番号

所在地 静岡県富士市中央町2丁目13番20号

損 益 計 算 書
(自 令和3年9月1日 至 令和4年8月31日)

(単位：千円)

科 目	金 額	
I 事業損益		
A 本来業務事業損益		
1 事業収益		380,966
2 事業費用		
(1)事業費	387,069	
(2)本部費	0	
本来業務事業損失		6,103
B 附帯業務事業損益		
1 事業収益		0
2 事業費用		0
附帯業務事業利益		0
C 収益業務事業損益		
1 事業収益		0
2 事業費用		0
収益業務事業利益		0
事業損失		6,103
II 事業外収益		
受取利息	4	
その他の事業外収益	15,120	15,124
III 事業外費用		
支払利息	0	
その他の事業外費用	0	0
経常利益		9,021
IV 特別利益		
固定資産売却益	0	
その他の特別利益	20	20
V 特別損失		
固定資産売却損	0	
その他の特別損失	0	0
税引前当期純利益		9,041
法人税・住民税及び事業税	182	
法人税等調整額	0	182
当期純利益		8,858

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。

2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該事業損益、事業外収益、事業外費用、特別利益及び特別損失を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

様式 5

法人名 医療法人 社団 一 芦会

※医療法人整理番号

所在地 静岡県富士市中央町 2 丁目 1 3 番 2 0 号

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種 類	な し
名 称	
所 在 地	
総資産額 (千円)	
事業の内容	
関係事業者との関係	
取引の内容	
取引金額 (千円)	
科 目	
期末残高 (千円)	

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(2) 個人である関係事業者

種 類	な し
氏 名	
職 業	
関係事業者との関係	
取引の内容	
取引金額 (千円)	
科 目	
期末残高 (千円)	

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

様式 6

監 事 監 査 報 告 書

医療法人 社団 一芦会
理事長 芦川 英信 殿

私（注1）は、医療法人 社団 一芦会の第16期会計年度（令和3年9月1日から令和4年8月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書（注2）の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和4年 10 月 24 日

医療法人 社団 一芦会

監事 加 藤 功

（注1）監査人が複数の場合には、「私たち」とする。

（注2）関係事業者との取引がある医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書及び関係事業者との取引の内容に関する報告書」とし、社会医療法人債を発行する医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書、純資産変動計算書、キャッシュ・フロー計算書及び附属明細表」とする。